

伝えたい「想い」があります。

## 竜之介動物病院

前編

業 種 / 獣医療  
住 所 / 熊本市中央区本荘6-16-34  
電話番号 / 096-363-0033  
代表者名 / 徳田 竜之介  
開 院 / 1994年(平成6年) 従業員数 / 40名  
<http://ryunosuke.co.jp>



院長  
徳田 竜之介

改訂動物愛護法を知ろう。

村上美香 「ペットへの世の中の対応が  
変化してきているように感じます。」

徳田竜之介 院長 「ペットは家族の一員から

社会の一員として  
認められ始めたということ。」

ペットをつれて行ける  
避難所が全国のニュースに。

**美香** 先の台風でペットと避難できる避難所を開設した熊本市の対応が、全国で大きな話題になりましたね。

**竜之介** 熊本市に家族の一員から社会の一員へとペットを認識いただいたことを、たいへんうれしく思っています。

**美香** 熊本地震があり、水害があり、今回の台風があつて、避難の考え方も変わってきたような気がします。

**竜之介** 狂犬病が日本から駆逐されたのは、熊本の原田雪松獣医師の献身的な活動によるもの。かつて熊本はペットに対するケアでは先進地だったわけです。そういう歴史を持つ県だから、動物愛護に対し皆が高い意識を持つのは当然かも知れませんね。

愛護を正しく  
理解することが大切。

**美香** ペットを可愛がつているつもりが、新しい動物愛護法では虐待にあたることもあるとか。

**竜之介** お菓子を欲しがるとままに与える。散歩に連れて行かない。躰をしない。ペットを溺愛ゆえの行動なのかもしれない。ですが、これらは虐待しているのと同じです。肥満になつてしまつたり、イライラしたり、社会性のないペットに育つてしまつたりして、健全な人とペットの関係を築くのが困難になります。

**美香** 子育てと重なるころがありますね。

**竜之介** ペットの命の価値が人の命の価値と変わらないレベルまで上がつてきたということだろうと思います。つい最近までは動物の命はモノ扱いでしたからね。

**美香** 飼い主の責任も大きくなつたということですね。

動物の命を考えることは  
人の命を考えること。

**美香** 私たちの暮らしの中で人と動物の関係はますます重要になりますね。

**竜之介** ペットだけではなく他のいろいろな動物の命に支えられて、人間は生きていくわけです。だから、彼らの命に敬意を払い、感謝しなければいけない。そういう考えが動物愛護法改正の根底にあります。動物を愛することは、命の大切さに対する「気づき」につながるということなのです。

**美香** 時代とともに変わる動物愛護法。私たちの「気づき」につながりますね。



今日から26日まで

動物愛護週間です